

平成25年10月24日
東海旅客鉄道株式会社

東海道新幹線総合事故復旧訓練の実施について

会社発足以来、万一の災害や事故に備え「総合事故復旧訓練」を毎年（※）実施しております。

※平成16年は台風の接近により中止

今年も、事故発生時の速やかな復旧体制の確立、関係会社を含めた社員の技術力向上と若手社員への技術継承、系統を超えた連携の確立等を目的に、東海道新幹線総合事故復旧訓練を実施します。

1. 日 時 平成25年11月27日（水）10時00分～16時30分
2. 場 所 新幹線鳥飼車両基地
3. 参加人員 約1,200名
4. 主な訓練項目（詳細は別紙参照。全訓練：35項目）
 - (1) 大規模災害を想定した訓練
 - ヘリコプターによる復旧機材の運搬訓練（写真1）
 - 新幹線電車の脱線復旧訓練（写真2）
 - ・ 車両復旧機材を使用し、脱線した車両を線路上に載せる訓練。
 - 搬送仮台車装着訓練（写真3）
 - ・ 自走不能になった台車に、搬送仮台車を装着する訓練。
 - 保守用車の脱線復旧訓練（写真4）
 - ・ 脱線した保守用車を復旧するとともに、基地まで回送する手順を確認する訓練。
 - トロリ線断線復旧訓練（写真5）
 - 衛星通信による画像伝送訓練及び異常時連絡通信手段取扱訓練（写真6）
 - ・ 線路内設備等が損傷した場合を想定し、衛星車による現地画像の伝送及びNTT回線以外の連絡通信手段を使用する訓練。
 - (2) お客様を救済するための訓練
 - 避難誘導訓練（写真7）
 - ・ 列車内に火や煙が発生したことを想定し、お客様を安全な車両へ避難誘導する訓練。
 - 非常用脱出梯子設置訓練（写真8）
 - ・ 線路上へ降りる際に使用する非常用脱出梯子の取扱い訓練。
 - (3) その他自然災害等による異常時対応訓練
 - 衝撃振動試験訓練（写真9）
 - ・ 大雨による河川増水時、加振器を用いて固有振動数を測定し、橋脚の健全度を測定する訓練。
 - 架線に付着した飛来物を除去する訓練（写真10）

主な訓練項目 ※写真は訓練イメージです。

別紙

(1) 大規模災害を想定した訓練



写真1 ヘリコプターによる
復旧機材の運搬訓練



写真2 脱線復旧訓練

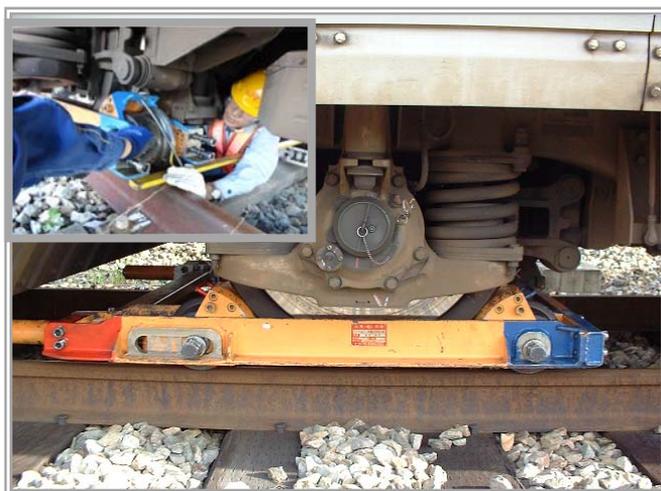


写真3 搬送仮台車装着訓練



写真4 保守用車の脱線復旧訓練



写真5 トリ線断線復旧訓練



写真6 衛星通信による異常時
連絡通信手段取扱訓練

主な訓練項目

別紙

(2) お客様を救済するための訓練



写真7 避難誘導訓練



写真8 非常用脱出梯子設置訓練

(3) その他自然災害等による異常時対応訓練



写真9 衝撃振動試験訓練



写真10 飛来物除去訓練

※写真は訓練イメージです。